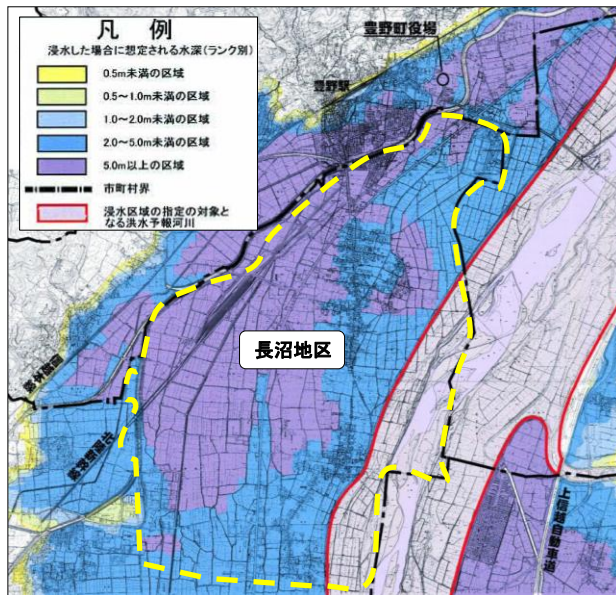


長沼地区（長野県長野市）

1. 長沼地区の概要

(1) 地域特性

- ・人口 2,497 人、世帯数 918 世帯、地区面積 6.17km²、高齢化率 38.2%
- ・千曲川と浅川に挟まれた平坦な低海拔地帯であり、緩やかな北傾斜を持っている。
(水害時、地区内には指定避難所がない)
- ・農用地（果樹園・水田等）区域内に住宅地が点在している。
- ・豪雨時には、地区内の小河川が溢水する。(たびたび)
- ・千曲川と浅川が共に増水し、浅川から千曲川への自然流下ができなくなると、排水機場による排水作業が行われる。(近年の運転状況：過去5年間で3回運転)



長沼地区の位置図

(2) 過去の災害履歴

- ・過去に千曲川が氾濫し、4mを超える浸水により168名の生命が失われ、約294戸の家屋が流失したことがある。(戊の満水1742年)
- ・当地区を震源地とする大地震が発生したことがある。(長沼地震1941年)

(3) 想定災害

- ・豪雨による被害：千曲川や浅川の氾濫や堤防決壊、家屋への浸水
- ・地震による被害：家屋の倒壊や火災、千曲川や浅川の堤防決壊、液状化
- ・暴風（台風や竜巻など）による被害：家屋や電柱の倒壊

2. 長沼地区における従来の取組状況（支援前）

(1) 従前の防災活動、訓練の実施

- ・昭和58年の水害を受けて、毎年6月に長沼地区防災訓練を実施
平成26年度は、6月29日に長沼支所東側長沼公園一帯で、情報収集・伝達・本部設置・避難・交通整理・水防・初期消火・救護等の訓練を実施した。

(2) 検討体制の整備

- ・平成25年12月 長沼地区防災マップ作成プロジェクトチームを設置
- ・平成26年7月 東京都板橋区舟渡地区「水害時の避難ルールブック」を参考に「長沼地区避難ルールブック」の作成を開始
- ・平成26年11月 防災マップチーム発展的に解消し長沼地区防災計画策定委員会を設置

3. 長沼地区におけるモデル地区採択後の実施状況

(1) 長沼地区の現況把握

事前に、長沼地区住民自治協議会の会長、同安全防災部会長、市長沼支所長、市危機管理防災課とアドバイザーの中澤氏、鍵屋氏と事務局とで長沼地区の状況について確認するとともに、今後の計画スケジュールについて意見交換を行った。さらに、地区内の千曲川堤防、千曲川立ヶ花狭窄部、長沼排水機場等について、現地視察を行った。

その後、長沼地区住民自治協議会が主体となって、安全防災部会長を初め、長沼の4区の自主防災会会長、防災指導員等の防災関係者をメンバーとして「長沼地区防災計画策定委員会」を設置した。

(2) 長沼地区防災計画の作成状況

「長沼地区防災計画」及び「長沼地区避難ルールブック」を作成するために、6回の会合（事前打合せ、ワークショップ等）を行った。この際の実主なアドバイス事項等は、以下のとおりである。

- ・長沼地区の水害時避難情報の伝達については、千曲川増水の際、平時と比較して危険性が高いと判断できる水位の基準を設けて、長沼地区対策本部会議の設置を検討する。
- ・要支援者については、板橋区舟渡地区の例を参考に、支援が必要な方に手を挙げていただき、その方に対する支援者を町会の役員が決める。
- ・避難所の選定については、地震時の避難先は長沼小学校、東北中学校でよいが、水害時に浸水の恐れがあるため、隣接地区の避難所を避難先にし、連絡が取れる体制をつくる。
- ・災害発生が夜間の場合に独居老人等の安否確認について把握する方法として、板橋区の事例（黄色いハンカチルール）を紹介する等、要支援者の防災教育の重要性を指摘した。

(3) 計画を作成する過程で発生した問題点・課題及びその解決策

- ・地区防災計画の本質等を踏まえ、先進的な取組事例についての理解を深める等、地区の計画作成の目的、目標等についての話し合いを行った。
- ・計画を作成すれば目標達成ではなく、計画の実効性を検証する継続的な取組が重要との認識に立ち、年間スケジュールの作成や活動報告等を行う仕組みを検討した。
- ・地区独自の避難基準を設定するために、千曲川河川事務所から河川の水位測定についての説明を受けるとともに、地区内の危険箇所浸水深表示板を設置する等、普段からの意識付けについて検討を行った。

4. 成果及び今後のスケジュール

平成27年3月に「長沼地区防災計画」及び「平成27年度版 長沼地区避難ルールブック」を作成した。今後、印刷製本し、地区住民に配布を行い、毎年6月に実施する「長沼地区防災訓練」にて内容を検証することとしている。

長沼地区防災マップ：長沼地区全域



災害時緊急連絡先

消防（救急・火事・災害） ☎119
消防団別隊分番：296-0119 中央消防団：223-0119

警察（事件・事故） ☎110
東北交番：295-4545 長野中央警察署：244-0110

長野市役所 226-4911 長沼支所 296-9712
長野市上下水道局 224-5070 中部電力長野営業所 0120-884-510
長野FP協会 235-0520 ブロパングス 長野支店

災害用伝言ダイヤル(119)
伝言の録り方 171-1 日中の伝言番号 伝言(296-9712)
伝言の取り方 171-2 料金の確認番号 伝言(296-9712)

携帯電話の災害用伝言機能
各社のトップメニューから「災害用伝言」を選択
各社のトップメニューから「災害用伝言」を選択
各社のトップメニューから「災害用伝言」を選択

緊急連絡先（各戸でご記入ください）

番号	電話番号(①)	電話番号(②)
1		
2		
3		
4		
5		

福祉情報一覧シート（安心便利表）

番号	施設名	電話番号
1	長野県休日・夜間緊急医療内サービス	0570-082199
2	長野市市民病院	295-1291 直番 295-1182(11番)
3	長野市保健センター	295-6630
4	地域包括支援センター 富竹の里	295-7780
5	東北半福祉センター	295-5400
6	長沼小学校	296-9711
7	長沼保育園	296-0758
8	長沼児童センター	295-5987

個人用記入欄

番号	氏名	電話番号
1		
2		
3		
4		
5		



防災マップ凡例

区画境界	区画境界
幹線道路	幹線道路
水路・河川	水路・河川
堤防	堤防
防災無線スピーカー	防災無線スピーカー
警察署・交番・駐在所	警察署・交番・駐在所
消防署・分署	消防署・分署
市役所・支所	市役所・支所
災害時要援護者施設	災害時要援護者施設
避難所（水害）	避難所（水害）
避難場所（水害）	避難場所（水害）
水防倉庫	水防倉庫
排水ポンプ場	排水ポンプ場
避難所（地震）	避難所（地震）
避難場所（地震）	避難場所（地震）

発行 平成27年月日
長沼地区住民自治協議会
〒381-0003 長野市大学橋保 941
TEL・FAX 026-217-2262
E-mail naganuma.ju@ae.wakwak.com

「この地図は、長野市長の承認を得て、長野市都市計画基本図2,500分の1、長野市地形図10,000分の1を複製したものである。（承認番号26都第13号）」



千曲川へ合流する浅川の水門



千曲川堤防沿いのりんご畑



長沼排水機場



洪水時緊急避難場所（ヤマト運輸）

長沼地区の状況



長沼地区防災計画策定委員会の状況